

|               |             |      |
|---------------|-------------|------|
| 一般演題／ポスター(示説) | 10:00～17:00 | 2階廊下 |
|---------------|-------------|------|

一般演題示説：5月24日（土）11:30～12:30

司会：坂井詩織（淑徳大学）

**P-1 ヘルスリテラシーに着眼した健康施策の実態**

—アメリカ・オーストラリア・ドイツの比較より—

○田代麻有・戸ヶ里泰典（放送大学）

**P-2 シェアサイクルに関する価値意識と well-being 及び精神健康**

—福岡市及び近郊のシェアサイクル利用者調査より—

○相良康太・戸ヶ里泰典（放送大学）

**P-3 大学で学ぶ中高年者の健康リスク発見につながるサインは何か？**

○中野理恵（防衛医科大学校）・河原加代子（東京都立大学）・

早野貴美子（防衛医科大学校）

**P-4 支援法施行後の医療的ケア児と家族の生活と QOL**

○八木良広（昭和女子大学）・友岡宏江（NPO 法人 Ohana kids）・

吉備智史（NPO 法人 Ohana kids）・上別府圭子（国際医療福祉大学）・

村山志保（国際医療福祉大学）

~~**P-5 アトピー性皮膚炎の治療としての海水浴療法**~~

~~—子どもへの治療としての歴史—~~

~~○笹谷絵里（天理大学）~~

この演題は採択後に発表者の都合によりキャンセルとなりました。

プログラム第1日目：5月24日（土）

|         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 一般演題／口演 | 9:30～11:10 | 会場1：1D |
|---------|------------|--------|

●セッション1 外国人人材と多文化共生

司会：大野俊（京都大学）

1-1 Developing a Meal Assistance and Oral Care Training Program for Caregivers in Indonesia

○Lisna Agustina (Sekolah Tinggi Ilmu Kesehatan Medistra Indonesia) ・  
Susiana Nugraha (University of Respati Indonesia) ・  
Koichi Aramaki ・ Yuko O. Hirano (Nagasaki University)

1-2 外国人看護師と協働するための日本人看護師向け教育プログラムの効果

ーランダム化比較試験ー

○庄木里奈（日本赤十字看護大学）・平野裕子（長崎大学）・  
長松康子（聖路加国際大学）

1-3 日本で働く外国人看護師の協働実践に関する現象学的研究

ー臨床現場でのフィールドワークを通してー

○山崎加奈子（東京都立大学）

1-4 看護師が専門分野教育時に抱く日本語教育の意識

ー看護師への日本語教育の検討ー

○山西智香（早稲田大学）

1-5 介護現場における異文化間スキーマの相違と表現解釈の比較

ー日本と中国を事例としてー

○張悦・竹内勇剛（静岡大学）

|         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 一般演題／口演 | 9:30～11:10 | 会場2：1C |
|---------|------------|--------|

●セッション2 医療的实践とフィールドワーク

司会：浦野茂（三重県立看護大学）

2-1 カフェ厨房における障害のある／ないスタッフの協働実践

ーエスノメソドロジー・会話分析による相互行為の分析ー

○水川喜文（北星学園大学）

## 2-2 病棟看護師が外来で行うその場での解決と継続看護

—急性期病院のフィールドワークから (1) —

○西村ユミ (東京都立大学)・前田泰樹 (立教大学)

## 2-3 退院支援カンファレンスのワークの研究

—急性期病院のフィールドワークから (2) —

○前田泰樹 (立教大学)・西村ユミ (東京都立大学)

## 2-4 幻覚(Hallucination)論における AI と保健医療の EM の交流可能性

—「推論実行機械としての人間」は「意味創造者としての人間」でもある—

○榎田美雄 (摂南大学)・松浦智恵美 (立命館大学)

## 2-5 みえる身体、みえない機械

—新興 AI ロボティクス研究開発のエスノグラフィー—

○志水洋人 (名古屋大学)

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 1 | 9:30～11:30 | 会場3:1B |
|-------|------------|--------|

### R-1 血友病周辺女性の経験

企画者： 山田富秋 (NPO 社会理論・動態研究所)  
話題提供者： 伊藤美樹子 (滋賀医科大学)  
木村美也子 (昭和女子大学)  
山田富秋 (NPO 社会理論・動態研究所)

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 2 | 9:30～11:30 | 会場4:2B |
|-------|------------|--------|

### R-2 出生前検査の意思決定支援において、 看護職は何をを考えているのか？ 感じているのか？

—そして、このテーマを取り上げることの障壁について—

企画者： 須坂洋子 (濁協医科大学)  
話題提供者： 須坂洋子 (濁協医科大学)  
戸田真里 (京都光華女子大学)

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 3 | 9:30～11:30 | 会場5:2C |
|-------|------------|--------|

**R-3 パンデミック等の感染症流行時、病院・施設の専門職は  
患者／利用者及び家族にどう対応すべきか**

企画者： 福永憲子（岡山商科大学）  
 話題提供者： 福永憲子（岡山商科大学）  
 福島智子（松本大学）  
 村岡潔（岡山商科大学/京都府立医科大学）

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| 評議委員会 | 11:30～12:30 | 会場6:3C |
|-------|-------------|--------|

|       |             |             |
|-------|-------------|-------------|
| 大会長講演 | 12:30～13:15 | 会場1・2:1D・1C |
|-------|-------------|-------------|

司会：林千冬（神戸市看護大学）

**講演 保健医療社会学における『超越』をさぐる**

○平野裕子（長崎大学）

|         |             |        |
|---------|-------------|--------|
| 一般演題／口演 | 13:30～15:10 | 会場1:1D |
|---------|-------------|--------|

**●セッション3 在日外国人患者と多文化共生**

司会：林千冬（神戸市看護大学）

**3-1 在日外国人女性の乳がん検診受診行動**

—関東在住フィリピン人女性のインタビュー調査結果から—

○佐藤史歩・本間三恵子・大木いずみ・若林チヒロ（埼玉県立大学）

**3-2 外国にルーツをもつ発達障がい児／家族へ通訳をする医療通訳者向け**

教育プログラム開発のためのスコーピングレビュー

○森田直美（東京大学）・須田晶子（日本赤十字看護大学）

**3-3 災害時の日本在留外国人支援のための災害情報に関する文献検討**

○早野貴美子（防衛医科大学校）・河原加代子（東京都立大学）・

中野理恵（防衛医科大学校）

3-4 ムスリム移民女性の乳がん・子宮頸がん検診受診を促す介入

—スコーピングレビュー—

○アルパ朱里（聖路加国際大学）

長松康子（聖路加国際大学）・山路野百合（昭和大学）

3-5 中高年在留外国人女性向け健康増進プログラムの評価

—非ランダム化比較試験—

○長松康子（聖路加国際大学）・平野裕子（長崎大学）

|         |             |        |
|---------|-------------|--------|
| 一般演題／口演 | 13:30～15:10 | 会場2:1C |
|---------|-------------|--------|

●セッション4 医療・規範・社会

司会：黒田浩一郎（龍谷大学）

4-1 「罪深い知」とプロフェッション

○中川輝彦（熊本大学）

4-2 比喩としての「アレルギー」

—新聞記事の分析を中心に—

○桑畑洋一郎（山口大学）

4-3 篤志献体の制度化における「報恩」の原理

—人体の資源化と宗教的側面について—

○鈴木将平（国立国際医療研究センター）

4-4 Social Multi-dependence Scale の開発と検証

—「他者を頼ってはいけない」という規範の克服に向けて—

○小野敬済・コスタンティニーニ ヒロコ（東京大学）

4-5 二つの市民権のはざままで

—カテゴリー、道徳、距離と医学—

○山中浩司（大阪大学）・野島那津子（静岡文化芸術大学）・  
樋口麻里（北海道大学）

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| RTD 4 | 13:30～15:30 | 会場3：1B |
|-------|-------------|--------|

**R-4 ナラティブなアプローチで共支援的に変容する臨床／医療の場**

—これまでの専門知(客観)による「対人治療・ケア・支援モデル」から、  
内外の支援的多声をメッシュする経験知(主観)による「支援的メッシュワークモデル」への変容—

企画者： 田代順（ナラティブ・アプローチ研究室）  
 話題提供者： 田代順（ナラティブ・アプローチ研究室）  
 西澤有喜子（NPO 法人 碧き水の里）  
 指定討論者： 矢原隆行（熊本大学）

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| RTD 5 | 13:30～15:30 | 会場4：2B |
|-------|-------------|--------|

**R-5 現象学的研究成果を医療現場に実装化するための「越境」をさぐる**

企画者： 坂井志織（淑徳大学）  
 話題提供者： 孫大輔（鳥取大学）  
 大森泉（クローバースマイル訪問看護ステーション）  
 細野知子（日本赤十字看護大学）  
 指定討論者： 榎原哲也（東京女子大学）

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| RTD 6 | 13:30～15:30 | 会場5：2C |
|-------|-------------|--------|

**R-6 外国人介護士の力を活かすためには**

—トランスナショナルな移動とキャリア形成の課題を探る—

企画者： 小川玲子（千葉大学）  
 話題提供者： フィトリア・ノリザ（千葉大学）  
 則松フィデラ（社会福祉法人寿泉会）  
 蔵本孝治（東京都介護福祉士会）

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| 編集委員会 | 15:10～15:45 | 会場6：3C |
|-------|-------------|--------|

|          |             |             |
|----------|-------------|-------------|
| 大会シンポジウム | 15:45～17:45 | 会場1・2:1D・1C |
|----------|-------------|-------------|

シンポジウム アジアの目を通して日本の介護を問い直す

司会： 美馬達哉（立命館大学）

企画： 平野裕子（長崎大学）

**S-1 高齢化するアジアの中の日本**

—KAIGO はアジア共通の越境ケア労働のモデルたりえるか—

○小川全夫（九州大学）

**S-2 Care Workforce Migration and the Ageing Population: A Study of the Potential Circulation of Care Skills**

○Susiana Nugraha (University of Respati Indonesia/Nagasaki University)

**S-3 エスニックマイノリティと地域包括ケアシステム**

○伊藤尚子（京都府立医科大学）

プログラム第2日目：5月25日（日）

|         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 一般演題／口演 | 9:30～11:30 | 会場1：1D |
|---------|------------|--------|

●セッション5 医療者の課題

司会：本多康生（福岡大学）

5-1 医療的ケア児の就学を支える看護師の配置と雇用の課題

—持続可能な体制構築の検討—

○友松郁子・山本ベバリー アン（大阪大学）

5-2 男性看護職者の言説から見た看護の歴史

—1968年の名称改正の過程と現代への影響—

○細谷陽（関東学院大学）

5-3 東日本大震災被災地域で暮らすある糖尿病患者の生活

—看護部長として地域医療を支えてきた1名の経験から—

○鷹田佳典・細野知子（日本赤十字看護大学）

5-4 派遣医師の悩みを共有する場の構築に関する文化人類学的考察

○井上和興（大山町国民健康保険大山診療所・北陸先端科学技術大学院大学）

5-5 日本におけるCOVID-19を通じた集団化

—プライマリ・ケア医の経験に焦点を当てて—

○飯田淳子（川崎医療福祉大学）

5-6 医薬品供給不足の構造的分析

—なぜ、医薬品供給不足の混乱が長期化するのか—

○赤木佳寿子（神戸大学）

|         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 一般演題／口演 | 9:30～11:10 | 会場2：1C |
|---------|------------|--------|

●セッション6 家族と医療・介護

司会：伊藤美樹子（滋賀医科大学）

6-1 子を持つ乳がんサバイバーのライフストーリーから探る病いとの向き合い方

○平井聡子・淀直子・植村雅子・井上佳代（鈴鹿医療科学大学）

#### 6-2 診断名の付与による母親のアイデンティティの変化

—希少未診断患者 Aさんの語りを事例に—

○上野彩（株式会社 原田武夫国際情報戦略研究所/中央大学）

#### 6-3 新生児集中治療室（NICU）での経験

—家族が語る「想定外の出産」と医療、障害、社会—

○井田暁子（JICA 緒方貞子平和開発研究所）

#### 6-4 ドナー家族が脳死下臓器提供の承諾に至る仕方とその立場

—本人の書面による意思表示がない場合—

○米山順子（無所属）・浦野茂（三重県立看護大学）

#### 6-5 認知症者の問題行動に対する家族介護者の対応困難についての研究

○吉川李奈（広島大学）

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 7 | 9:30～11:30 | 会場3:1B |
|-------|------------|--------|

#### R-7 外国人看護師・介護士の日本語習得をめぐる研究者と実践者の越境

企画者： 米野みちよ（静岡県立大学）

話題提供者： 米野みちよ（静岡県立大学）

池田敦史（安房医療福祉専門学校）

山西智香（早稲田大学）

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 8 | 9:30～11:30 | 会場4:2B |
|-------|------------|--------|

#### R-8 施設介護と在宅介護の越境

—外国人ケアワーカーが施設と在宅介護それぞれの現場で働くことの意義—

企画者： 福井淳一（Studio Kay International Corp）

話題提供者： 吉田あい（株式会社ゆう&あい）

アラク ダニカ（株式会社ゆう&あい）

ジョニショ リース（株式会社ゆう&あい）

|       |            |        |
|-------|------------|--------|
| RTD 9 | 9:30～11:30 | 会場5:2C |
|-------|------------|--------|

## R-9 看護の「越境」をさぐる

—現象学的視点から試みる越境のバリエーション—

企画者： 田代幸子（日本赤十字看護大学）  
北井喜美恵（日本赤十字看護大学）  
西田志穂（日本赤十字看護大学）  
伊田裕美（東海大学）

話題提供者： 西田志穂（日本赤十字看護大学）  
北井喜美恵（日本赤十字看護大学）  
田代幸子（日本赤十字看護大学）  
関隆裕（訪問看護ステーションいちごの花）

指定討論者： 西村ユミ（東京都立大学）  
海老田大五朗（新潟青陵大学）

|        |            |        |
|--------|------------|--------|
| RTD 10 | 9:30～11:30 | 会場6:3C |
|--------|------------|--------|

## R-10 気候変動時代における公衆衛生

—大阪大学ユネスコチェアからの問題提起—

企画者： 山中浩司（大阪大学）  
話題提供者： 山本 ベバリー アン（大阪大学）  
小笠原理恵（大阪大学）  
杉田映理（大阪大学）  
モハーチゲルゲイ（大阪大学）

|             |             |        |
|-------------|-------------|--------|
| 看護・ケア研究部会総会 | 11:45～12:15 | 会場5:2C |
|-------------|-------------|--------|

|        |             |             |
|--------|-------------|-------------|
| 総会・授賞式 | 12:30～13:15 | 会場1・2:1D・1C |
|--------|-------------|-------------|

|      |             |             |
|------|-------------|-------------|
| 記念講演 | 13:20～14:10 | 会場1・2:1D・1C |
|------|-------------|-------------|

司会：比留間洋一（静岡大学）

## S-1 Opportunities and Challenges of Implementing the Elderly Caregiver Training Program in Vietnam

○Pham Duc Muc and associates (Association of Vietnam Nurses)

|         |             |        |
|---------|-------------|--------|
| 一般演題／口演 | 14:20～16:00 | 会場1:1D |
|---------|-------------|--------|

## ●セッション7 医療と社会的認識

司会：中川輝彦（熊本大学）

### 7-1 化学物質過敏症患者の「横断-身体性」の経験とその意味

○鄭世暲（東京大学）

### 7-2 摂食障害をめぐる医療者の「回復観」

○片山桃子（慶應義塾大学）

### 7-3 発達障害者の「擬態」に関する予備的考察

○高木美歩（立命館大学）

### 7-4 睡眠と覚醒のあわい

—多彩な症状をナルコレプシーとして引き受ける—

○澤田雅斗（一橋大学）

### 7-5 男性型胸壁形成術とその保険適用化が当事者に及ぼす影響について

○渡部紫秀（東京医療センター）

|         |             |        |
|---------|-------------|--------|
| 一般演題／口演 | 14:20～15:40 | 会場2:1C |
|---------|-------------|--------|

## ●セッション8 保健医療とアート

司会：樫田美雄（摂南大学）

### 8-1 アートがひらく自己超越（セルフTRANSCENDENS）の可能性

—がんサバイバーのフォトコラージュサークルの活動から—

○山田カオル（山形県立保健医療大学）

### 8-2 プロデュースされるプロデューサー

—病気の体験を表現する人々の相互作用理解における新たな視点の考察—

○杉本洋（新潟医療福祉大学）

### 8-3 音楽を言葉にする実践

—知的障害者への教示の方法論—

○海老田大五朗（新潟青陵大学）

8-4 ジェンダーの視点から見る、前立腺がん啓発ポスター

○菅森朝子（立教大学）

|         |             |         |
|---------|-------------|---------|
| 一般演題／口演 | 14:20～16:00 | 会場 3:1B |
|---------|-------------|---------|

●セッション 9 保健医療政策と社会

司会：戸ヶ里泰典（放送大学）

9-1 地域の文脈で紡がれる「混在的なケア」の展開可能性

—富山型デイサービスの新規参入者の語りから—

○三枝七都子（杏林大学）

9-2 介護者の精神的健康に影響する要因構造

—施設介護者と訪問介護者の比較—

○本松邦恵・平野裕子（長崎大学）

9-3 通常の学校で看護師が用いる医療的マニュアルは、成長・発達概念が必要である

—A 市教育委員会、B こども病院、C 特別支援学校の医療的ケアマニュアルを分析して—

○荻野貴美子（星槎大学）

9-4 インクルーシブ教育における合理的配慮の状況

—医療的ケア児の家族および重症心身障害者の語りを通じて—

○畑中綾子（尚美学園大学）・瀬戸山陽子（東京医科大学）

9-5 生活保護受給者に対する就労支援ケースワーク評価尺度開発

○高木貴子（東京大学）

|        |             |         |
|--------|-------------|---------|
| RTD 11 | 14:20～16:20 | 会場 4:2B |
|--------|-------------|---------|

R-11 外国人看護師の日本における活躍に向けて、必要な支援と今後の課題

企画者： 朝戸サルヴァドール 千鶴（にほんごサロン ASA）

話題提供者： 小笠原広実（公益社団法人 트레이ディングケア）

|        |             |        |
|--------|-------------|--------|
| RTD 12 | 14:20～16:20 | 会場5:2C |
|--------|-------------|--------|

**R-12 インドネシア人、ベトナム人、日本人ケア専門家の「越境」経験**

―「移住と開発」の視点から―

企画者： 比留間洋一（静岡大学）  
 話題提供者： スシアナ ヌグラハ（レスパティ インドネシア大学）  
 リスナ アウグスティナ（インドネシア・メディストラ健康科学大学）  
 ドアン ヌー ガーミー（聖隷福祉事業団）  
 土橋壮之（CJAN CO., LTD.）

|        |             |        |
|--------|-------------|--------|
| RTD 13 | 14:20～16:20 | 会場6:3C |
|--------|-------------|--------|

**R-13 「生きる権利9」 現場からの安楽死再考**

―それぞれの立場から―

企画者： 細田満和子（星槎大学）  
 話題提供者： 杉原正子（まさこ心のクリニック自由が丘）  
 亀山直史（緩和ケア医）  
 葉山靖明（NPO 法人学びあい）